

東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)の概要と東松島市における主な被災概要

2011年(平成23年)3月11日14時46分、三陸沖を震源として発生した東北地方太平洋沖地震で、東松島市は震度6強を記録。地震によって大規模な津波が発生し、野蒜地区では15時40分ごろに10.35mの高さの津波(第1波)が観測され、東北から関東にかけての東日本一帯に甚大な被害をもたらしました。

①地震の規模など

- 発生日時 2011年(平成23年)3月11日(金)
14時46分18.1秒
- 震央地名 三陸沖 牡鹿半島の東 約130km
- 震源の深さ 約24km
- 規模 マグニチュード9.0
- 本市震度 震度6強(参考:最大震度 宮城県北部 震度7)
- 津波 野蒜海岸 浸水高 10.35m
(第1波) 大曲浜 浸水高 5.77m
- 浸水面積
東松島市全体面積 101.86km²のうち37km²浸水(約36%)
うち住宅用地(市街地)12km²のうち8km²浸水(約65%)

③家屋被害<2013年(平成25年)12月31日現在>

■り災証明発行件数 (単位:棟)

区分	全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	合計
棟数	5,513	3,060	2,500	3,506	14,579

※全壊棟数の内訳:流失1,264棟、全壊4,249棟。
※2011年(平成23年)2月末時点の世帯数15,080世帯、半壊以上の家屋被害が占める割合 73.4%。

⑤消防団・自衛隊などによる活動概要

■自衛隊による民生支援

支援内容	数量	期間
給水活動	3,830 t	—
炊き出し	154,958食	62日間
入浴・沐浴	33,054人	—
物資輸送	286 t	87日間
医療支援	3,572人利用	87日間

■消防署および市消防団の被害状況と主な活動

- ・矢本消防署鳴瀬出張所の全壊(設備含む)に伴い市役所鳴瀬総合支所内に仮事務所を設置
- ・市消防団消防ポンプ積載車車庫 6か所全壊
- ・市消防団消防ポンプ積載車 10台全損
- ・関係機関との連携し行方不明者捜索
- ・団員のメンタルケアに関するチラシ配布

②人的被害<2014年(平成26年)1月1日現在>

- 死者(東松島市民) 1,109人(市外での死者含む)
- 行方不明者 25人
- 東松島市内での遺体収容数 1,066人
(うち 東松島市民963人、市民以外102人、
身元不明遺体1人)
- ※2011年(平成23年)2月末時点 住民基本台帳登録数 43,142人。

④公共施設の被害(被害調査継続中)

(単位:百万円)

種類	被害金額	種類	被害金額
公共施設(庁舎など)	986	保健施設	21
市道・橋梁等施設	10,007	農林水産施設	36,361
下水道施設	7,448	観光施設	357
教育施設	9,264	情報施設	390
福祉施設	1,223	防災施設	814
※2013年(平成25年)12月時点の数値です。		合計	66,871

■消防団員の殉職者数

役職	人数
分団長	1人
副分団長	2人
班長	2人
団員	3人
計	8人